



Infor LN 顧客支給資材 (CFM) ユーザガイド

重要事項

本書に含まれる資料（あらゆる補足情報を含む）は、Inforの機密及び専有情報に相当し、かつそれを含むものです。

添付を使用するにあたり、使用者は、当該資料（当該資料のあらゆる修正、翻訳または翻案を含む）、すべての著作権、企業秘密、及びそれに関係するすべてのその他権利、権原及び利益はInforが独占所有するものであり、使用者には、別の契約（この別契約の契約条項によって、貴社の当該資料及びすべての関連する補足情報の使用が規定されます）に基づいてInforより貴社に使用許諾されたソフトウェアに関連し、またその使用を促進することのみを目的（以下、「目的」という）として、当該資料を使用するための非独占的権利以外、使用者の閲覧に基づく権利、権原及び利益（すべての修正、翻訳または翻案を含む）は付与されるものではないことを認識し、それに同意するものとします。

更に、同封の資料を使用するにあたり、使用者は、使用者が当該資料を極秘扱いで保管しなければならないこと、そして使用者の当該資料の使用は上述の「目的」に限定されることを認識し、それに同意するものとします。Inforは、本書に含まれる内容に誤りや洩れがないよう細心の注意を払っていますが、本書に含まれる内容が完全なもので、誤植やその他の誤りがなく、使用者の個別の要望を満たすことは保証しません。したがって、Inforは、本書（あらゆる補足情報を含む）の誤りまたは不備により、またはそれに関連して生じたあらゆる個人または団体に対する、あらゆる間接的または直接的損失または損害について、その誤りまたは不備が過失、事故またはその他の理由によるものであるかどうかにかかわらず、一切の責任を負わず、かつそれを放棄するものとします。

使用者の本資料の使用は、米国輸出管理法及びその他に限定しない輸出入の適用法に準拠するものとし、使用者は、本資料及びあらゆる関係資料または補足情報を当該法律に違反して、直接的または間接的に輸出または再輸出してはならず、またこれらの資料を当該法律により禁止されるいかなる目的にも使用してはなりません。

商標確認

ここに示す文字標章及び図形標章は、Infor及び/またはその関連会社ならびに子会社の商標または登録商標、あるいはその両方です。無断複製・転載を禁ず。参照されるすべての他の社名、製品名、商標名またはサービス名は各所有者の登録商標または商標です。

発行情報

文書コード	crosscfmug (U9877)
リリース	10.5 (10.5)
発行日	2017 年 12 月 21 日

目次

文書情報

第1章 概要.....	7
顧客支給資材.....	7
第2章 設定.....	9
顧客支給資材を使用した作業の設定.....	9
段取.....	9
第3章 手順.....	11
顧客支給資材を使用した作業の実行.....	11
手順.....	11
第4章 販売および調達における CFM.....	13
CFM - 販売.....	13
CFM - 調達.....	13
付録A 用語集.....	15
索引	

文書情報

この文書では、販売オーダー、購買オーダー、製造オーダーのために、顧客支給資材を設定して使用する手順を説明します。

文書の概要

章番号	章タイトル	内容
第 1 章	概要	CFM の概要
第 2 章	設定	CFM の設定
第 3 章	手順	CFM 手順の設定
第 4 章	販売および調達における CFM	販売および調達に固有の CFM 設定および手順

本書の使い方

本書はオンラインヘルプのトピックから構成されています。このため、マニュアルの他のセクションへの参照が次の例のように示されています。

詳細については「はじめに」を参照してください。参照先セクションの場所を特定するには、「目次」を参照するか、文書末尾の「索引」を使用してください。

下線付きの語は用語集の定義へのリンクを示します。本書をオンラインで表示する場合、下線付きの語をクリックすると文書末尾の用語集定義が表示されます。

コメント

弊社は常に文書の見直しや改善を行っていますが、この文書に関するご意見、ご要望などありましたら、documentation@infor.com にご連絡ください。

送信の際には文書番号およびタイトルを明記してください。情報が具体的であるほど迅速な対応が可能です。

Infor へのお問い合わせ

Infor 製品に関するお問い合わせは、Infor Xtreme Support ポータル www.infor.com/inforxtreme をご利用ください。

製品リリースに関する更新情報は、この Web サイトに掲載いたします。このサイトを定期的にご確認ください。

Infor ドキュメントに関するご質問・ご意見は、documentation@infor.com までご連絡くださいますようお願いいたします。

顧客支給資材

このトピックでは、顧客支給資材の機能の概要を示します。

顧客支給資材は、顧客のプロジェクトで使用するために顧客によって提供される資材です。数量と納入について顧客と合意が行われます。

品目 - オーダ処理 (tcibd2100m000) セッションのオーダシステムは顧客支給資材の [計画] である必要があります。

オプションで、顧客支給資材を需要ペギングまたはプロジェクトペギングと組み合わせて使用することができます。

顧客支給資材を使用した作業の設定

このトピックでは、顧客支給資材を使用した作業の実行をサポートするようにシステムを設定する方法について説明します。

段取

顧客支給資材を使用するには、次のデータを設定しておく必要があります。

ステップ 1: 導入済ソフトウェア構成要素

製造プロセス中に顧客から得られた資材および構成要素をサポート対象とする場合は、導入済ソフトウェア構成要素 (tccom0500m000) セッションの [顧客支給資材] および [外部所有権] チェックボックスをオンにします。

これらのパラメータがオンになると、次のような結果になります。

- [顧客支給資材] および [顧客支給資材を含む] チェックボックスが部品表 (tibom1110m000) セッションで使用可能になります。これらのチェックボックスを使用して、顧客に属する組立部品を指定できます。
- [顧客支給資材を含む] チェックボックスが販売オーダーライン (tdsls4101m000) セッションで使用可能になります。顧客資材の支給が販売オーダーラインから開始されます。詳細は、次の情報を参照してください: CFM - 販売
- [共同所有権の使用] チェックボックスが品目 - 原価計算 (ticpr0107m000) セッションで使用可能になり、所有者と製造元の間で原価を分割できるようになります。

ステップ 2: 顧客支給資材 (CFM) 品目

この品目は、次のいずれか 1 つの条件に当てはまる必要があります。

- 品目 - オーダ処理 (tcibd2100m000) セッションで、品目の オーダシステム が計画である
- 品目が 需要ペグ にリンクされている
- 品目が プロジェクトペグ にリンクされている

ステップ 3: 購買オーダ

販売オーダでの需要に基づき、[顧客支給資材] タイプの購買オーダがオーダ計画によって生成される必要があります。CFM 購買オーダを設定するには、CFM - 調達を参照してください。

顧客支給資材を使用した作業の実行

顧客に関して実行される製造オーダーに、顧客支給資材を含めることができます。これらのオーダー用に顧客が所有する資材を受領できます。それらの品目は、現在の評価ロジックを使用して、特定の値で保管されます。

手順

ステップ 1: 顧客支給資材を使用した販売オーダーの作成

販売オーダーライン (tdsls4101m000) セッションで [顧客支給資材を含む] チェックボックスをオンにして販売オーダーを作成します。

ステップ 2: 購買オーダーの作成

顧客所有の資材の需要を満たすために、[顧客支給資材] タイプの購買オーダーがオーダー計画によって生成されます。この購買オーダーは、製造オーダーで顧客品目を製造するために必要となる顧客支給資材のコールオフに使用されます。詳細は、次の情報を参照してください: CFM - 調達

ステップ 3: 顧客からの構成要素の受領

顧客から部分組立品と資材が発送されます。

ステップ 4: 製造オーダーの作成

入庫後、それらの資材は、在庫で [顧客所有] とマークされます。顧客所有の資材は、特定の品目またはプロジェクトのみに割り当てられることも、所有者のすべての製造オーダーで使用することもできます。

ステップ 5: 完了製造オーダーのレポート

オーダーの完了レポート (tisfc0520m000) 詳細セッションで、製造オーダーを完了済としてレポートします。

ステップ 6: 製造オーダーのクローズ

製造オーダーのクローズ (ticst0201m000) セッションで製造オーダーをクローズします。

第4章 販売および調達における CFM

4

CFM - 販売

顧客支給資材は、部品表 (tibom1110m000) セッションで指定できます。顧客資材の支給は、顧客支給資材を含む品目がある販売オーダーラインから開始されます。販売オーダーラインには、顧客需要に関するリンクされた需要ペグまたはプロジェクトペグが含まれることがあります。

注意

販売オーダーラインに顧客支給資材が含まれる場合、販売オーダーライン (tdsls4101m000) セッションの [顧客支給資材を含む] チェックボックスがオンになっています。

CFM - 調達

顧客支給資材 (CFM) 購買オーダーを生成するには、事前に次のマスターデータを指定する必要があります。

- 購買オーダータイプ (tdpur0694m000) セッションで、オーダータイプの [顧客支給資材] チェックボックスをオンにし、活動をオーダータイプにリンクします。
- 購買オーダーパラメータ (tdpur0100m400) セッションで、デフォルトの [顧客支給資材のオーダーシリーズ] および [顧客支給資材のオーダータイプ] フィールドを指定し、企業計画から CFM オーダーを生成します。

販売オーダーの需要に基づき、[顧客支給資材] タイプの購買オーダーが オーダー計画 によって生成されます。この購買オーダーは、顧客品目を製造するために製造オーダーに必要な顧客支給資材のコールオフに使用されます。購買オーダーは需要オーダーのペグ (利用可能な場合) を継承します。

顧客支給資材の購買オーダーのラインには、次の条件が適用されます。

- [支払] フィールドが [支払なし] に設定される
- 顧客または発注先が資材を支給するため、顧客または発注先が [購買元取引先] フィールドに指定される
- 顧客が品目の所有者であるため、顧客が [所有者] フィールドに指定される
- ラインには仕様 (需要ペグ) またはプロジェクトペグが含まれることがある

注意

CFM 購買オーダーはマニュアルでも指定できます。

品目オーダー計画

オーダー計画の時系列概要

品目オーダー計画は、需要と予測の概要値を含む一方、予定された受取 (実際のオーダー) および計画供給 (計画オーダー) に関する情報も提供します。

需要ペグ

計画オーダーまたは実際供給オーダーと、確約を表す品目所要量との関係。ペギングが明示的に削除されない限り、ペギング所要量以外のものに対してハードペギング供給は使用されません。

- ペギング供給
ペギング供給として、購買オーダー、計画購買オーダー、製造オーダー、計画製造オーダー、処理タイプ「転送」を持つ倉庫オーダー、または計画物流オーダーを使用できます。
- ペギング所要量
ペギング所要量として、特に、販売オーダーラインか、または製造オーダーの必須構成要素を使用できます。

関連用語: ソフトペギング

顧客支給資材

同じ顧客用の完成品の製造で材料として使用される、顧客によって供給される品目

オーダーシステム

推奨購買オーダーおよび推奨製造オーダーの生成方法を管理するオーダーパラメータ

次のオプションがあります。

- [FAS] (最終組立計画)
- [SIC] (統計在庫管理)
- [計画] (スケジュール基準およびオーダー基準の計画)
- [マニュアル] (個別発注)

ペグ

プロジェクトと予算、要素と活動の組合せ。プロジェクトの原価、需要、供給の識別に使用されます。

計画オーダーシステム

計画品目の製造または購買は、予測需要を基準にしています。計画品目は企業計画内で計画されます。

索引

品目オーダー計画, 15
需要peg, 15
段取
 顧客支給資材, 9
外注
 外注先側, 11
顧客支給資材, 15
 段取, 9
外注作業を実行するには, 11
オーダーシステム, 15
peg, 15
計画オーダーシステム, 16
